美利河ダムの防災操作と効果 (平成25年4月7日) ~後志利別川の水位を約1m低下~

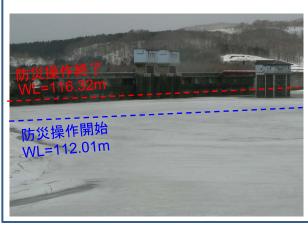
- 〇平成25年4月6日からの融雪及び降雨により、後志利別川水系美利河ダム上流域では<mark>流域平均総雨量約83mmを観測</mark>し、美利河ダムへの最大流 入量は約160m3/sの流入量を記録しました。
- 〇今回の防災操作において、美利河ダムでは約393万m3 (札幌ドーム約2.6個分)の水を貯留し、下流の河川へ流す水量を最大で147m3/s (約9割)低減させました。

 いまかね いまかね いまかね
- 〇この結果、ダム下流の今金水位観測所地点(今金町今金橋付近)では、水位を約1m低下させ「水防団待機水位」を超える水位上昇を抑制したものと推測されます。

美利河ダム位置図 ^{金田} ^{金田} ^{金田} ^{金田} ^{本田} **今金水位観測所**

美利河ダムの防災操作 時間雨量(mm) 累加雨量(mm) 時間雨量 10 - 累加雨量 60 15 4/6 23:00~4/7 17:00 流域総雨量83mm(ダム流域平均 250 120.0 平常時最高貯水位 EL119.65m 貯水位 (m) 4月7日12時00分 119,0 流入量 (m3/s) ダムへ流れ込んできた最大水量 量• 放流量 (m3/s) 200 118.0 放流量 (m3/s) 約160m³/s 117.0 ダムに貯めた水量 150 116,0 約393万m³ 115.0 100 114.0 下流の増水をピーク時で 113,0 ダムから放流した最大水量 50 112.0 約11.5m³/s 111.0 110.0 4月7日 4月6日

美利河ダム貯水状況







_{水位(m)} 今金水位観測所地点における水位低減効果

